

(専門試験 林業 No.1)

40年生のときの材積が 0.365 m^3 であったヒノキが、50年生になって材積が 0.594 m^3 になった。この間の定期平均成長量はおよそいくらか。

1. 0.012 m^3
2. 0.023 m^3
3. 0.059 m^3
4. 0.119 m^3
5. 0.229 m^3

正答番号	2
------	---

(専門試験 林業 No.2)

次の文章は、温量指数に関する記述である。文章中の空欄 A~C に入るものの組合せとして妥当なのはどれか。

月平均気温が を上回る月について、各月の平均気温から 5℃を差し引いて 1 年間合計したものを の指数と呼ぶ。 の指数が 240 以上を と区分する。

- | | A | B | C |
|----|-----|-----|----|
| 1. | 0℃ | 寒さ | 寒帯 |
| 2. | 5℃ | 寒さ | 寒帯 |
| 3. | 5℃ | 暖かさ | 熱帯 |
| 4. | 10℃ | 寒さ | 寒帯 |
| 5. | 10℃ | 暖かさ | 熱帯 |

正答番号	3
------	---